

## よくあるご質問

### Q1 心肺蘇生法やAEDを使うことは、私にもできますか？

**A：**人を助けるとき、特別な資格は必要ありません。年齢制限もありません。何もしないと、救命率は1分で10%ずつ下がっていきます。救急車の到着を待っていると、救命の可能性はほとんどなくなってしまい、その場に居合わせた人にしか救えないのです。何もしないよりも、近くにいる人が何か手助けをすることで、救命率は上がります。また、119番通報をすれば、消防司令員の方が電話越しに指示もしてくれます。さらに、AEDは音声で使い方を教えてくれるので、初めての人でも使えるようになっています。完璧でなくても構わないので、命を助けるために勇気を持って一歩を踏み出して下さい。

### Q2 普段通りの息をしているかどうか判断できないときは、どうすればいいですか？

**A：**倒れた直後には、死戦期呼吸という、“しゃくりあげるようなゆっくりとした不規則な呼吸”が見られることがあります。これは心停止のサインです。判断が難しいときは、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行ってください。心臓が止まっていない方に胸骨圧迫を実施しても、問題はありません。胸骨圧迫をいやがる動作がみられたら、中止してください。

### Q3 脳卒中が原因の心停止でも、胸骨圧迫を行って良いですか？

**A：**原因に関わらず、心停止と判断した場合には、胸骨圧迫を行きましょう。心停止では、原因は何であれ、胸骨圧迫を行い、止まってしまった心臓の代わりに脳や心臓など全身に血液を送り出す必要があります。そして、心臓がまた動き出せば、原因を調べて治療できる可能性が生まれます。

### Q4 子供に対しても、胸骨圧迫は同じ強さでいいですか？

**A：**目安として、思春期以前の子供の場合、胸郭の1/3沈む程度、強く圧迫します。緊急の現場で体格のことを考慮することは難しいと思いますので、力強く圧迫することを意識してください。

・乳児（1歳未満）の場合、指を使って圧迫しますので、乳児に接触する機会の多い方には乳児用の心肺蘇生講習への参加をお勧めします。

### Q5 胸骨圧迫はいつまで続ければいいですか？

**A：**倒れていた人が動き出すか、医療従事者に引き継ぐか、AEDの指示があるまで続けて下さい。他にも救助者がいる場合は、疲れる前に交代しながら、絶え間なく胸骨圧迫を実施して下さい。

**Q6** 倒れているひとが‘けいれん’している場合の対応について教えてください。

**A:** 心停止の直後にも、けいれんが見られることがあります。この場合、けいれんはすぐに治まります。けいれんが収まった後、反応がなく正常な呼吸がないと思えば、心停止と判断し胸骨圧迫を開始して下さい。

**Q7** 胸骨圧迫で骨が折れることはないですか？

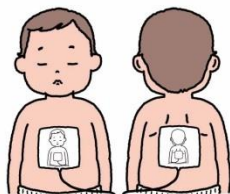
**A:** 胸骨圧迫により肋骨が折れてしまうことはありますが、救命が最優先です。骨折を恐れて胸骨圧迫をしなかったり、力を加減したりすると、その人を助けることはできません。力強く胸骨圧迫を行ってください。女性なら全体重をかけるくらいの力で、かなり強く押しします。また、胸の真ん中にある胸骨を押すと、骨折の可能性は減ると言われています。

**Q8** AED は子供の心停止にも使えますか？

**A:** AED には、対象となる年齢の制限はありません。子供であっても心停止と判断した場合には、直ちに AED を使用してください。AED には「こども専用」の패드や切り替えの機能がありますので、小学生未満の子どもには‘小児用’に切り替えて使用します。しかし、小児用패드や切り替え機能がない場合、その方法がわからない場合には大人と同様に対応してください。

#### 切替方法

・小児用の패드



・小児用のキー



・小児用のレバー



**Q9** AED を女性に使用する場合、下着や胸の露出への配慮はどうすればいいですか？

**A:** AED の패드を素肌に直接貼り付けることができているならば、ブラジャーは外す必要はありません。余裕があれば、AED の패드を貼った後に、上から上着やタオルなどを掛けてください。重要なことは、電気ショックの時間を遅らせないことです。そのことを忘れずに、可能な範囲で倒れている人に配慮をしてあげてください。

**Q10** 倒れている人や現場が濡れている場合、AED は使えますか？

**A:** 胸の패드を貼る位置が濡れている場合、体表でショートしてしまい、心臓に十分な電流が届かない危険性がありますので、패드を貼る部分とその周辺の水分はタオルなどでふき取るようにしてください。なお、地面が濡れていても、周囲の人が感電してしまう危険はありません。

**Q11** 電気ショックの際に、倒れている人に触れているとどうなりますか？

**A:** 感電するおそれがあります。必ず誰も触れていないことを確認してください。

**Q12** AED を使って、心停止でない人に電気ショックをしてしまうことはないですか？

**A:** AED は、心電図を調べて、電気ショックの必要性を診断しますので、心停止でない人に電気ショックすることはありません。反応がなく、心停止を疑ったら積極的に AED を使用して下さい。

**Q13** AED 使用後に息を吹き返したり動き始めたりした場合は、AED を外してもいいですか？

**A:** 一度つけた AED は、救急隊員に引き継ぐまで外してはいけません。一旦意識が戻っても、まだ心臓の状態は不安定です。AED は、2 分ごとに心電図を調べて様子を見守ってくれるので、救急隊が到着するまではずっと AED のパッドはつけたまま、電源も切らずにおいてください。

**Q14** AED にはいくつか種類がありますが、使い方はどれも一緒ですか？

**A:** 電源ボタンを押すタイプとふたを開けると電源が入るタイプ、一体型のパッドと二枚に分かれているパッド等がありますが、電源を入れて音声指示に従い、電気ショックを行うという基本的な操作はどの AED も一緒です。電源が入れば必ず音声ガイダンスが始まりますので、音声をよく聞いて、それに従って操作してください。



**Q15** 妊娠している方に AED を使用しても良いのでしょうか？

**A:** 赤ちゃんを救うためにもお母さんの救命が必要です。心停止が疑われたら、AED を積極的に使用してください。

**Q16** 心肺蘇生や AED を実施して助からなかった場合、責任を問われることはありませんか？

**A:** 善意の行動ですので、悪意や重過失がない限り責任を問われることは有りません。